



# 新座中だより

学校教育目標  
強く 明るく 考える

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1

TEL 048-478-3668

HP <https://j-niiza-c-niiza.edumap.jp>

新座市立新座中学校

「11月号」

令和5年11月1日発行

## 歌を磨くと同時に、心を磨き、鍛え合った「合唱祭」

校長 金子 文春



先月27日に合唱祭（2・3年生の部）を行いました。インフルエンザの蔓延で1年生が学年閉鎖に追い込まれ、別日開催となりました。本年度は「様々な教育活動で全校での一体感を大事にしたい」と考えてきました。残念ながら全校開催となりませんでした。そのようなムードを思わせないほど、本番を迎えるまでの学校全体の取組に「合唱祭を最高のものにしたい！」の熱量を感じることができました。

生徒たちは何週間にも渡って練習を積んできました。合唱の技術を磨いたり、クラスの目標や課題、改善策を話し合ったり、課題曲についての情景や作者の意図を研究したり、先輩や後輩の取組から学んだり…。合唱祭の取組は、歌を上手に歌うことに目が行きがちです。しかし、実は歌を歌うことを通して、友達と協力し合うこと、相手を思いやること、自分の役目を果たすこと、時には知恵を働かせて互いに切磋琢磨し合うことを学んできたのです。生徒たちは合唱祭を通じて、合唱を磨きながら心を磨き鍛えてきたと思います。

合唱祭直後、会場を後にする保護者に「来て良かった。元気ももらった。感動した。」と言葉こそ少ないですが、目を真っ赤にして情熱的に語り掛けていただきました。ひたむきに合唱に打ち込む姿は、上手や下手などは関係なく、もうそれだけで人に生きる力を与えます。歌の力、中学生の力、一生懸命の力って、ものすごいですね。

3年生の部で最優秀賞となった2組の「虹」。2006年の第73回NHK全国学校音楽コンクール中学校の部課題曲として作曲された、「さくら」で有名な森山直太郎さんの作品です。その1フレーズ。

「僕らの別れを 誰かが出会いと呼んだ」

3年生はあと4か月半で卒業、それぞれが個々の進路に。仲間との別れの季節は、素晴らしい出会いの季節でもある。人生は一期一会。空に架かる「虹」はあっという間に消えてしまう。「虹」のような輝かしい青春時代の「いま」を大切に生きてもらいたいと思います。